

第2章 平成24年度事業報告及び 収支決算報告

第1節 理事会及び評議員会等の
運営状況

第2節 事業報告

第3節 収支決算報告

第2章 平成24年度事業報告

第1節 理事会及び評議員会等の運営状況

1 理事会

	事	項
平成24年 4月 1日	書面表決 第1号議案	理事長の選任について
5月17日	書面表決 第1号議案	評議員選定委員会に推薦する最初の評議員候補者の一部変更について
5月30日	第56回理事会 第1号議案 報告事項1 報告事項2	平成23年度事業報告及び収支決算並びに財産目録の承認について 評議員選定委員会の結果について 公益認定申請の概要について
8月17日	第57回理事会 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案 第6号議案 報告事項1	「定款の変更の案」の策定について 諸規程の制定について 新法人の理事及び監事就任予定者の選任について 代表理事の選定について 「定款の変更の案」の変更について 育児・介護休業等に係る関係諸規程の一部改正及び規程の制定について 公益認定申請書について
平成25年 2月15日	第58回理事会 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 報告事項1 報告事項2 協議事項1	債務負担行為の設定について 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について 諸規程の改正について 経営計画(案)について 平成24年度収支決算見込みの概要について 公益財団法人への移行について 水質監視パトロール業務の見直しについて
3月 8日	書面表決 第1号議案	債務負担行為の設定について

2 評議員会

	事	項
平成24年 5月15日	書面表決 第1号議案	評議員選定委員会に推薦する最初の評議員候補者の一部変更について
5月28日	第27回評議員会 第1号議案 報告事項1 報告事項2	平成23年度事業報告及び収支決算並びに財産目録の承認について 評議員選定委員会の結果について 公益認定申請の概要について
8月10日	第28回評議員会 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案 第6号議案 報告事項1	「定款の変更の案」の策定について 諸規程の制定について 新法人の理事及び監事就任予定者の選任について 代表理事の選定について 「定款の変更の案」の変更について 育児・介護休業等に係る関係諸規程の一部改正及び規程の制定について 公益認定申請書について
平成25年 2月5日	第29回評議員会 第1号議案 第2号議案 第3号議案 報告事項1 報告事項2 協議事項1 協議事項2	債務負担行為の設定について 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について 諸規程の改正について 平成24年度収支決算見込みの概要について 公益財団法人への移行について 経営計画(案)について 水質監視パトロール業務の見直しについて
3月8日	書面表決 第1号議案	債務負担行為の設定について

3 最初の評議員選定委員会

	事	項
平成24年 5月18日	第1号議案	公益財団法人移行後の最初の評議員の選任について

第2節 事業報告

1 自主事業

(1) 普及啓発事業

ア 下水道ポスターコンクール

次世代を担う児童からポスターを募集し、その作品を活用して循環する資源である水の性質や家庭で出来る水環境対策の啓発を行うことにより、下水道への理解と協力を深めていただくため、下水道ポスターコンクールを開催しました。

募集作品 : 絵画ポスター

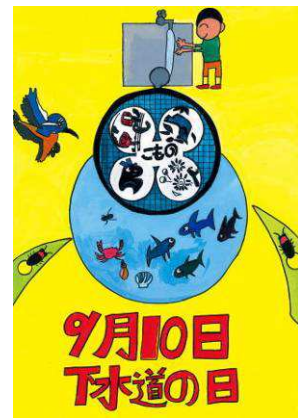
応募対象 : 県下小学生(4年生から6年生)

応募作品数 : 60校 530点(平成23年度:62校 637点)

入賞 : 三重県知事賞(1作品)、三重県下水道公社理事長賞(1作品)
浄化センター所長賞(5作品)、入選(15作品)



三重県知事賞



三重県下水道公社理事長賞

イ 浄化センター見学会

通年事業として、浄化センターの見学会を実施しました。

平成24年度は5,298名(対前年比:109.5%、23年度:4,836名)の方々が来場し、浄化センターの仕組みや下水道の役割などについて理解を深めていただきました。

【見学者来場状況】

	北部	南部	雲出川左岸	松阪	宮川	合計
行政関係者	15	86	30	18	117	266
学校関係者	1,800	1,151	470	344	523	4,288
一般	41	110	14	156	423	744
合計	1,856	1,347	514	518	1,063	5,298

ウ インターンシップ研修生の受入れ

三重県立四日市中央工業高等学校から、高校生に将来設計などを考える機会を提供する場として、インターンシップの依頼があり、11月20日から22日の3日間、北部

浄化センターに同校化学工学科から5名の研修生を受け入れ、水質分析業務の体験実習を実施しました。なお、研修後、同校からは今後の進路を考えるうえで貴重な経験が得られた旨の評価が得られました。

(2) 研修事業

ア 市町下水道担当職員研修

下水道に携わる市町職員が下水道管理に係る基礎知識を習得することを目的として、市町職員研修会を松阪浄化センター及び南部浄化センターにおいて開催し、10市町から延べ93名の参加がありました。

	開催日	研修テーマ
第1回	10月30日 10月31日	初心者のための汚水処理システムの概要と終末処理場施設見学 ○ 汚水処理システムと微生物のはたらきについて ○ 終末処理場における汚水処理の実際（施設見学）
第2回	11月20日 11月21日	終末処理場等の基礎的な運転維持管理について ○ 機器維持管理の必要性と実務について ○ 事業場排水対策の指導について
第3回	1月22日 1月23日	水質分析の基礎と簡単な実地研修 ○ 基礎的な水質分析について ○ 簡単な水質分析の実習

(3) 下水道排水設備工事責任技術者認定事業

平成10年度から県下29市町の要請を受け、下水道排水設備工事責任技術者を認定する試験業務を実施しました。

時期	内容
11月14日	試験実施（申込者：104名、合格者数：52名）

【下水道排水設備工事責任技術者有資格者数：平成25年3月31日現在 4,890名】

2 受託事業

(1) 流域下水道の維持管理に関する業務

流域下水道施設（終末処理場及びポンプ場）の維持管理を実施しました。

ア 処理費用及び処理単価

		流入水量	処理費用	処理単価
北部 浄化センター	24年度	33,594,060 m ³	1,265,625,523 円	37.67 円/m ³
	23年度	33,127,160 m ³	1,228,382,843 円	37.08 円/m ³
南部 浄化センター	24年度	13,575,448 m ³	670,541,612 円	49.39 円/m ³
	23年度	12,793,911 m ³	646,289,429 円	50.52 円/m ³
雲出川左岸 浄化センター	24年度	8,805,118 m ³	555,826,873 円	63.13 円/m ³
	23年度	8,867,587 m ³	505,454,457 円	57.00 円/m ³
松阪 浄化センター	24年度	8,933,815 m ³	583,251,857 円	65.29 円/m ³
	23年度	8,597,232 m ³	537,791,841 円	62.55 円/m ³

宮川 浄化センター	24年度	3,943,382 m ³	380,379,771 円	96.46 円/m ³
	23年度	3,451,213 m ³	369,646,205 円	107.11 円/m ³
合 計	24年度	68,851,823 m ³	3,455,625,636 円	50.19 円/m ³
	23年度	66,837,103 m ³	3,287,564,775 円	49.19 円/m ³

注) 処理費用は、指定管理業務及び汚泥処理業務の合算額である。

イ 放流水質

平成24年度における各浄化センターの放流水質は、法令基準値を遵守し、良好な水質を維持しました。

		BOD(mg/l)	COD(mg/l)	SS(mg/l)	T-N(mg/l)	T-P(mg/l)	
北部 浄化センター	法令基準値	15.0	20	40	13	1.4	
	実績	最大値	4.4	15	25	10	0.9
		平均値	1.7	7.2	2	7.0	0.5
南部 浄化センター	法令基準値	10.0	20	10	10.0	2.2	
	実績	最大値	4.7	9.7	6	7.6	1.4
		平均値	1.6	7.6	2	5.1	0.6
雲出川左岸 浄化センター	法令基準値	15.0	100	40	18	1.6	
	実績	最大値	8.5	12	4	11	1.0
		平均値	3.9	7.9	2	7.4	0.4
松阪 浄化センター	法令基準値	15	100	40	10	1.0	
	実績	最大値	1.2	7.0	<1	9.4	0.5
		平均値	0.5	5.9	0	7.7	0.1
宮川 浄化センター	法令基準値	15	—	40	10	1.0	
	実績	最大値	2	8.6	2	8.7	0.7
		平均値	0.9	7.4	0	6.8	0.2

ウ 電力調達実績

		契約種別	契約電力 (kw)	調達量 (kwh/年)	電力費 (円)	燃料調整費 負担額 (円)
北部 浄化センター	24年度	特別高圧	2,700	16,306,110	222,372,915	22,862,542
	23年度		2,700	15,788,740	199,970,059	9,955,068
南部 浄化センター	24年度	高圧	1,250	7,538,210	108,566,505	10,813,402
	23年度		1,100	7,217,001	95,031,253	4,677,252
雲出川左岸 浄化センター	24年度	高圧	930	5,848,176	83,571,936	8,387,018
	23年度		930	5,918,460	79,139,964	3,759,031
松阪 浄化センター	24年度	高圧	840	5,372,629	76,434,769	7,679,262
	23年度		840	5,526,539	73,242,332	3,527,085
宮川 浄化センター	24年度	高圧	650	3,864,615	56,129,152	5,550,555
	23年度		650	3,654,598	49,387,505	2,433,700
合 計	24年度			38,929,740	547,075,277	55,292,779
	23年度			38,105,338	496,771,113	24,352,136

※ 燃料調整費負担額は、電力費の内数である。

エ 予防保全業務（修繕業務）実績

各浄化センターにおいて、当初計画した計画修繕（分解整備）及び突発修繕としての保全業務を行いました。

なお、主な内容は次のとおりです。

	内 容	金額（円）
北 部	員弁川幹線マンホールポンプ場汚水ポンプ分解点検工事	5,510,421
	A33・34 反応槽攪拌機分解点検工事	13,650,000
	No.16・13 汚泥脱水機分解点検工事	27,720,000
	A3 系終沈汚泥掻寄機等分解点検工事	16,590,000
	No.12 砂ろ過設備分解点検工事	10,500,000
	No.32 送風機分解点検工事	11,025,000
	No.11 重力濃縮槽汚泥掻寄機分解点検工事	10,993,500
	A 系 PAC 注入設備工事	10,657,500
南 部	No.2 重力濃縮汚泥掻寄機分解点検工事	7,359,450
	II 系反応槽水中攪拌機分解整備工事	14,227,500
	No.2 主ポンプ分解点検工事	23,798,250
	No.1～3 汚泥供給ポンプ分解整備工事	5,113,500
	No.3 砂ろ過器分解整備工事	6,720,000
	No.1, No.2 分水槽可動堰分解整備工事	4,410,000
雲出川 左岸	1-1 号汚泥供給ポンプ、1-1, 1-2 号重力濃縮汚泥ポンプ分解点検整備工事	6,976,200
	水処理 1-3, 2-2 号返送・2-2 号循環・2 系池排水ポンプ分解点検整備工事	7,665,000
	1 号送風機設備、2 号二次短絡ブラシ引上装置他分解点検整備工事	34,629,000
松 阪	スクリーンポンプ棟自動除塵機整備工事	5,775,000
	I 系 2 池水中攪拌機分解整備工事	13,125,000
	I 系 4 池水中攪拌機分解整備工事	5,250,000
	自家用発電設備点検整備工事	14,175,000
宮 川	No.1, 2 汚泥供給ポンプ他分解整備工事	24,990,000
	No.1PAC 注入ポンプ他分解整備工事	4,095,000
	No.1, 2 薬品注入ポンプ分解整備工事	3,262,350

(2) 流域下水道汚泥処理業務

各浄化センターで発生する脱水ケーキは、ほぼ全量セメント原料としてリサイクルしました。

なお、しき汚泥の処分は焼却業者に処理を委託しました。(※ 全量＝県内処理)

		汚泥発生量		平均 含水率	脱水機 性能
		脱水ケーキ (しき混載含む)	しき汚泥		
北部 浄化センター	24年度	19,525.24 t	70.53 t	74.1%	78.0%
	23年度	19,729.37 t	69.46 t	73.4%	
南部 浄化センター	24年度	8,483.92 t	20.83 t	73.3%	78.0%
	23年度	7,919.45 t	4.78 t	73.2%	
雲出川左岸 浄化センター	24年度	5,980.60 t	—	73.8%	80.0%
	23年度	5,685.10 t	—	74.1%	
松阪 浄化センター	24年度	6,652.40 t	16.12 t	73.8%	77.0%
	23年度	6,486.02 t	4.46 t	73.7%	
宮川 浄化センター	24年度	2,981.24 t	5.90 t	74.7%	77.0%
	23年度	2,609.52 t	—	74.1%	
合 計	24年度	43,623.40 t	113.38 t		
	23年度	42,429.46 t	78.70 t		

(3) 普及啓発施設管理業務

中勢沿岸流域下水道松阪処理区高須町公園の維持管理業務を実施しました。

なお、同公園内における高須町公園オートキャンプ場の利用実績は、次のとおりです。

利用件数：1,081件（対前年比：105.9% 23年度：1,021件）

(4) 普及啓発業務

下水道に対する知識の向上や理解を深めていただくため、浄化センターのしくみ等に関するパンフレットや啓発リーフレット及びポスターコンクール入賞作品パンフレットを作成して、浄化センター見学者やイベント来場者へ配付するとともに、7月21日(土)、22日(日)に鈴鹿山麓リサーチパークで開催された県主催イベント「Mie こどもエコフェア」へ県下水道課と共同出展するなどの普及啓発業務を実施しました。

【Mie こどもエコフェア】



〔下水道ミクロの世界〕

下水処理場で活躍する微生物を顕微鏡で観察



〔下水道教室〕

下水処理場の模型を使い、汚水（下水）がきれいになる仕組みを紹介